



- 講師：小笠原 麗
(株式会社博進堂 アルバム事業部 営業)
- 日時：2017年9月2日(土) 13時半～17時
- 会場：森の共育実修所「点塾」
- 参加人数：12名

[プログラム]

- 自己紹介
- 練習「擬音をさまざまな筆で表現する」
- 作品制作「自分の好きな言葉」
- 作品発表
- 講話



発行：株式会社 博進堂 博進堂大学
<http://www.hakushindo.jp/univ/campus.html>

手書き文字で感性を刺激する 筆文字ワークショップ

最初に、大小さまざまな筆の感触を試しながら、筆文字で擬音を表現しました。同じ題材を扱っても近い印象になる擬音もあれば、全く異なる表現になるものもありました。この練習を踏まえ、受講生が好きな言葉を選んで作品を作りました。製作中はみなさん集中していてとても静かな雰囲気でした。どの作品も思い通りの表現で書かれており、発表で制作意図を聞いてより深く作品に入り込むことができました。

小笠原さんから、自由に書いてもいいと思えた高校時代から、社会人になりどのように書と付き合うのか葛藤したお話を伺いました。「今日をきっかけに筆や筆ペンいつものみなさんの文房具の仲間に入れてあげてください。」というメッセージが最後に送られました。



[講師より]

参加者のみなさんのポテンシャルの高さと、点塾という空間に助けられたワークショップでした。シンプルながら、想像力&創造力フル活用のワークになったはず。唯一無二の作品ばかりで、本当に感動しました！

また、参加者の方から出た「筆と仲良くなりたい」という言葉から、筆で書くおもしろさ・自由さ・可能性を、改めて考え、学ばせていただきました。

今回、自身をふりかえって感じたのは、高校1年の春に「芸術科書道」と出会い、その時の印象のまま、てくてくと書の道を歩いてきたな～ということ。当時からずっと持ち続けている、「おもしろい!」「好き!」「やってみよう!」という気持ちは、原点であり、創作へのエネルギーにもなる、私の宝物です。書が続けられることに感謝し、「筆文字の書ける営業」として、ますます精進いたします！

CHECK OUT CARD

たのしい時間を
ありがとうございました！
これから書を書いて
いこうと思っております。

CHECK OUT CARD

実に楽しい講座
でした。ありがとうございました！
「書」について深く知る
機会があれば
都合に「これあ
い合わせ」のお願い

CHECK OUT CARD

「
楽しい学び」の
つまみ、講座でした！
ありがとうございました！

CHECK OUT CARD

自分に不足している
ことを求めて
表現するのは、
存在そのものに
出るのか。言葉を
墨にのせることは
心地良かった
です。

